



小松市立松東みどり学園

令和6年4月 NO.1

学校だより

校長 山本 幸世



新任式・始業式・入学式

ご入学、ご進級おめでとうございます。4月8日(月)、午前9時30分より令和6年度の入学式が本校体育館で行われました。今年は開校以来、初めて1年生が上級生と手をつないでの入場を行うことができました。上級生にとっても、1年生にとっても、お互いに有益な温かい時間となり、ぴかぴかの23名の新入生をたくさんの方の笑顔で迎えることができました。

入学式の式辞では、大切な言葉について話しました。「ありがとう」と「ごめんなさい」この2つの言葉は、大人も子どもも関係なく、生きていく上で人として大切にしていかななくてはいけない言葉です。前期課程1年生から後期課程9年生までの179名の子どもたちが一緒に過ごす本校は、それぞれの成長段階に大きく差がありますが、だからこそお互いに違いを認め合ったり譲り合ったりしながら、成長してほしいと思います。また、その道筋を応援していくのが大人の役割です。ご家庭のご協力を頂きながら教職員一同、精一杯務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。



授業参観・育友会総会の参加、ありがとうございます！

4月19日(金)に今年度初めての授業参観と育友会総会が行われました。たくさんの保護者の方に参加いただきありがとうございます。それぞれの学年で、進級してやる気に充ち溢れている子どもたちの様子をご覧いただくことができました。また、育友会総会にも大変たくさんの出席を頂き、ありがとうございます。令和7年度に小松市PTA 連合会の研究発表を担当することが決まっていますので、今年度の育友会活動の中で保護者の皆様にはご協力いただく場面が増えるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



校訓 「自立・協働・創造」

学校目標 「夢を持ち 共によりよい未来を
創る子どもの育成」

松東みどり学園ならではの特色ある縦割り活動

4月も下旬となり、子どもたちの主体的な活動がスタートしています。児童生徒会は前期課程と後期課程を結ぶ、他校にはない自治活動です。先日は第一回の委員会を受けて、役員会・各委員長・5年生から9年生の代議員による児童生徒議会を行いました。今年度の児童生徒会スローガンは「共に、新しい一歩を」。このスローガンのもと、各委員会ですべての役割を果たし、自治活動を行っていきます。

4月23日(火)には体育祭の色決め抽選会が行われました。昨年度は、市内中学校が毎年持ち回りで担当する歌舞伎十八番の内「勸進帳」の当番校を松東みどり学園が担当したため、体育祭を1学期の6月に開催させていただきました。今年度の体育祭日程について、総会でも説明させていただきましたが、9月の土日に後期課程の新人大会が分散開催されることがわかり、苦渋の決断ではありますが今年度も6月の平日に開催させていただきます。6月の土日も例年通り、各種大会が予定されており、熱中症対策および児童生徒が全員参加できることを最優先に考え、かつ修学旅行や部活動の集大成である加賀地区総合体育大会を控えている9年生の負担を考慮し、6月の下旬の6月25日(火)といたしました。なお、予備日は翌日ではなく、7月の4日、6日を予定しておりますので、保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。



小松市が誇る、こども歌舞伎！まもなくです

ゴールデンウィークに入り、練習の様子を見に行ってきました。松東みどり学園からは3人も役者が出演します。昨年1月には結団式が行われましたが、寒い時期地道に練習を重ねてきました。いよいよ立派な衣装を身に着け、舞台の広さや立ち位置を意識しながらの練習です。衣装は重く、ライトは暑く、動きにくい中、懸命に通し稽古を行っていました。本番は5月の4日、5日になります。ぜひご覧ください！

